



録画配信
はこちら

ここが知りたい
・ 聞きたいQ&A 一般質問



宮川 泰 議員

○米原市経済の発展と所得拡大について
○旧山東幼稚園の跡地利用について

米原市経済の発展と
所得拡大について

問 伊吹山の薬草、自然を生かした事業の今後の方針を伺う。

答 いぶきハーブガーデンの取り組みが、地域資源を磨き上げながら地域活性化を図る国のローカル10、000プロジェクト事業の採択を受けて現在準備されています。創意工夫されてきた個々の事業者の取り組みにより地域の活性化が図れるよう、耕作放棄地への作付けの普及や地域資源のブランド化に努めていきます。

問 観光業における宿泊施設の必要性と、滞在時間を増加させることについて伺う。

答 観光ニーズの多様化により、市内では空家や古民家を活用した



グリーンパーク山東のグランピング施設
(池下地先)

ゲストハウスの開業が増え、他にもペンションやコテージ、グランピングなどの多様な宿泊施設があることから、ふるさと納税の返礼品にこれら宿泊施設の利用を取り揃えるなど、宿泊観光の促進を図っています。さらに、徳源院の桜や醒井の梅花藻のライトアップなど、ナイトタイムを活用した観光イベントの創出により、宿泊観光や夜間の観光の促進・PRを行い、観光による地域経済の活性化に努めていきます。

問 経済波及効果を高めるための観光業における市の戦略は。

答 観光戦略の一つとして、今年度は、多くの観光スポット巡りや観光体験、飲食店などを利用いただくことで観光による波及効果を高めるため、市内周遊観光キャンペーンを実施します。このキャンペーンは、一般社団法人びわ湖の素DMOに委託し、市内観光事業者などに協力をいただきながら、キャンペーン特典を設け、市内周遊観光を楽しんでいただく取り組みで、今年の6月下旬から11月まで実施します。この間、大阪・関西万博や国スポ・障スポの開催もあり、多くの観光誘客ができるよう、さまざまなPRをしていきます。



周遊観光キャンペーンの参加店舗の一つ
道の駅伊吹の里・旬彩の森(伊吹地先)

問 営農型太陽光発電事業の今後の方針は。

答 営農型太陽光発電事業は、耕作放棄地の解消やエネルギーの地産地消を進めるための有効な手段と考えており、脱炭素先行地域事業の中で、滋賀県と本市とヤンマーホールディングス株式会社で、小泉地先と弥高地先でモデル的に取り組みを進め、営農型太陽光発電事業の横展開に向けて、営農者への農業継続のため電気使用料金の一部を協力金として

支援します。今後は、市内全域への横展開の方法などを検討していきます。

旧山東幼稚園の跡地
利用について

問 市内全域の子育て世代にとって、誰もが喜ぶ施設にするべきと考えるがどうか。

答 跡地の活用については、幼稚園の在り方検討委員会の答申などに基き進めており、今般のヒアリングによる民間事業者の意見などを踏まえ、可能な限り市全体の子育てに資する事業構築を目指します。